
2010年度第2回中国日本商会 IPG/JETRO 知財セミナー — IPG10周年記念シンポジウム 開催概要 —

北京 IPG（知的財産権問題研究グループ）は2000年5月に発足し、今年で10周年を迎えました。特許庁やジェトロの支援のもと、この10年間で北京 IPG の活動領域は、模倣品対策から意匠権や専利権（特許権）へ活動範囲を広げ、中国政府との確固たる協力体制を構築してきました。更に今後は、中国政府の自主創新政策に基づき、イノベーションと知財権の活用という新たな分野へその領域を拡大する予定です。

については、IPG10周年を記念し、IPG 活動の回顧と展望、更なる中国政府機関との協調と対話の方針を表明するため、以下の通りシンポジウムを開催いたします。シンポジウムでは北京 IPG の研究成果発表や、自主創新をテーマに日中の産官学連携による講演を行います。知的財産権に係る情報共有や情報交換の場としてよろしくご参加ください。

日 時 2010年7月27日（火） 13:00-18:00
場 所 長富宮飯店 芙蓉の間（北京市建国門外大街甲26号、Tel +86-10-5877-5555）

プログラム

第一部 IPG 活動発表会（13:00-13:50）

開会挨拶

日産（中国）投資有限公司 鍾分 敏之 氏

「改正特許制度における職務発明に関する考察」（仮題）

奧林巴斯（中国）有限公司 佐々木 定綱 氏

「中国特許代理人事務所の活用方法について」（仮題）

柯尼カ美能達（コニカミネルダ）（中国）投資有限公司 松島 重夫 氏

「知財系高度教育機関の実態と将来構想」（仮題）

東芝（中国）有限公司 藤田 晋司 氏

第二部 シンポジウム（14:00-18:00）

テーマ

イノベーションを促進するための特許権の活用

～中国の企業経営における技術・研究開発戦略及び知財戦略～

講演内容

政府関係者（日中）

「イノベーションを促進するための日本政府の取り組み」（仮題）

日本国特許庁 審判部 審判課 課長 関 和郎 氏

「イノベーションを促進するための中国政府の取り組み」（仮題）

中国政府機関

有識者（日本）

東京大学 特任教授（知的資産経営） 妹尾 堅一郎 氏

イノベーション企業（日中）

日産自動車株式会社 フェロ/テクノロジー-インテリジェンス担当 久村 春芳 氏

中国企業（イノベーション企業を招聘予定）

定員 各 160 名
参加費 無料
主催 中国日本商会 北京 IPG
後援 日本国特許庁（予定）、日本貿易振興機構

申込方法 下の申込書に必要事項を記入の上、メールまたは FAX にて、ジェトロ北京
知識産権部にご提出下さい。

申込期限 7 月 22 日（木）※先着順

=====<お申し込み書>=====

中国日本商会 IPG 宛(事務局：ジェトロ北京知識産権部 担当：高村、蔣)

FAX：(+86) - (0) 10-6528-2782

Email：post◆jetro-pkip.org(迷惑メール対策のため、@を◆に置き換えております)

2010 年度第 2 回中国日本商会 I P G 7 月会合/IPG10 周年シンポジウム
参加申込書

御社名：_____

所在地：_____

参加者氏名：_____

_____ (計 名)

連絡先：TEL _____ FAX _____

Email _____

※ご記入頂いたお客様の個人情報は適切に管理し、セミナー運営のために利用します。

お客様の個人情報保護管理者：ジェトロ北京所長（010-6513-7077 ex200）

=====
=====

以上